

こども園ひがしもことだより

NO. 5 令和4年7月22日
文責 園長 硯 将隆

保育体験実習・大空高校



1歳児から5歳児の各クラスに分かれた高校生は園児を目の当たりにし勇気を出して接する様子が伝わってきました。時間の経過とともに目線を園児に合わせたり、優しく声掛けをしたりする姿があちこちで見られました。

7月8日と12日に大空高校1年生が家庭科の授業で園児と触れ合う実習のため来園しました。子どもの発達、遊び、子育ての意義、子どもの生活について学ぶことが目的です。直接触れ合うことは、机上ではできない体験です。



園児は、一緒に遊べて大喜び！好きなおもちゃを見せたり、絵本を読んでもらったり、たくさん遊んでもらいました。

水遊びでは濡れても平気な様子で園児を水中でブラブラしてくれました。



園児と直接触れ合って多くのことを学んだでしょう。8月31日には、高校2年生が探求の時間で、園児がコロナ禍でお祭りの体験をしていないことを知り、園児に縁日を体験させてくれます。





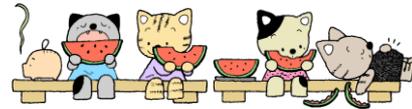
行事予定

※8月の降園バス時刻は後日コドモンにて配信します。

明日から1号認定の園児は夏休みです。2, 3号認定は平常の教育及び保育です。観光客の増える時期です。交通安全で過ごしましょう！

日	曜	行事	内容	降園バス
17	水	保育開始集会 🍌🍌🍌 身長体重測定 🍱 お弁当の日	<ul style="list-style-type: none"> 1号認定の園児もそろって始まります。 未満児の身体測定 お弁当の日です。よろしくお願いします。 	後 日 配 信
18	木	👶👶👶 身長体重測定	<ul style="list-style-type: none"> 以上児の身体測定 	
19	金	👶👶 プール	<ul style="list-style-type: none"> BG プール 9:30～ぱんだ, 10:30～きりん 	
23	火	👶👶 プール	<ul style="list-style-type: none"> BG プール 10:00～11:00 	
24	水	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> 9:45～11:00 子育て支援 こども園にて 	
25	木	避難訓練(自然災害)	<ul style="list-style-type: none"> 各クラスで紙芝居等にて避難の仕方を学びます。 	
26	金	👶👶 プール	<ul style="list-style-type: none"> BG プール 9:30～ぱんだ, 10:30～きりん 	
29	月	👶👶 プール	<ul style="list-style-type: none"> BG プール 10:00～11:00 	
30	火	お誕生会	<ul style="list-style-type: none"> 8月の誕生会 	
31	水	大空高校2年生による縁日 ※こども園にて	<ul style="list-style-type: none"> 高校生が園児のために縁日をしてくれます。どんなお店がでてくるかな？ 	

8月の誕生会



8月生まれのお友だち



誕生会の流れ

- ① 誕生児の紹介
- ② インタビュー
(未満児は担任が答える)
- ③ カードのプレゼント
- ④ たんじょうびの歌
- ⑤ 出し物



8月生まれは、きりん組のりゅうさく君1人です。0歳児から5歳児の全園児でお祝いする誕生会も5回目となります。未満児も歌に合わせて踊ったり体を動かしたり楽しく参加できてきました。この姿を園児が目の当たりにすることが大切です。これからもみんなで楽しい時間を過ごせるよう努めます。

※写真は7月誕生会で歌に合わせて踊る0歳児です。



大好き水遊び！



子どもの遊びの専門家である愛知教育大学教育学部の竹井史水教授は、水遊びは子どもの感覚を磨き、生きる力を与えると説明しています。

『水は、子どもの感覚を磨いてくれる万能素材です。夏の暑い時期、水に触れるだけで心地良かったり、水温の変化を感じたりすることもできます。しずくが光に反射してキラキラ輝くのを見たりするだけでも、幼児期の子ども達はその不思議さや美しさに出会えます。子どもが1歳くらいになると水道の流れる水を手のひらで受けてジューッと眺めたりするようになります。それは水という素材を、五感を使って理解するためにやっていること。それが、水を知るための原体験になっています。五感を通した水遊びは、「楽しい」とか「面白い」「不思議だな」と感じる事が何よりも大事です。お風呂に入って「気持ちいいなあ」と感じるのと同じく、気持ちいいという感覚そのものが生きる喜びでもあるし、遊んで楽しかったことが、次への意欲へとつながっていく。だから小さいうちは、水にちょっと触れて戯れるだけでも、子どもにとっては素晴らしい体験になります。気持ちいいと感ずることこそが生きる喜びになって、その結果、生きるエネルギーにつながっていくということですね。』と竹井教授は保護者に語りかけます。



夕涼み会

年長組の夏の風物詩「夕涼み会」を7月15日(金)に行いました。

今回の夕涼み会の目当ては『①みんなで協力してごはんの準備をする。②友だちと助け合って肝試しを頑張る。③みんなで夜の探検を楽しむ。』でした。



夕食は、ステーキ、チャーハン、レタス・ミニトマト・ブロッコリー・スナックエンドウのサラダ、デザートはフルーツパフェという園児が考えた豪華メニューです。



お腹一杯の後は、床拭き。きれいに片付いたら、怖さとの対決の肝試しです。「人の顔が…」「ドンドンと音が…」「もういいかいの声…」口々に話す子の顔は青ざめていました。全員ゴールできました。



次は、野球場周りの木々にクワガタがいなか探索…気温が低く残念ながら虫はいません。園に戻り、楽しみにしていた花火大会！風も止みきれいな花火でした。



のご協力のおかげで楽しい思い出と夕涼み会となりました。ありがとうございました！

食材提供や調理、花火の打ち上げ等、多く